別紙（参考様式）

令和3年度　体育に関する指導改善計画

東広島市　立　上黒瀬　小学校

令和2年度の重点課題

○男子
「50メートル走」「立ち幅跳び」において，県平均値かつ全国平均値より低い学年が多かった。

○女子
「50メートル走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」において，県平均値かつ全国平均値より低い学年が多かった。

○児童アンケートにおける「運動をするのが楽しい」の肯定的評価は87%であったことから，運動をする楽しさと体力向上が結びついていない。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○なわとび（短縄）検定を企画し，目標を決めて練習に取り組ませる。

○体力テスト前に，課題のある種目を重点的に授業に組み込む。

令和3年度新体力テストの結果（県平均値（令和元年度）・全国平均値（令和元年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.37	17.07	34.53	41.33	51.53	9.89	147.80	19.33	51.47

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.71	20.00	49.43	42.29	53.29	9.44	159.29	12.57	62.43

■県平均値かつ全国平均値未満

令和3年度新体力テストの結果（県平均値（令和3年度）・全国平均値（令和2年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.37	17.07	34.53	41.33	51.53	9.89	147.80	19.33	51.47

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.71	20.00	49.43	42.29	53.29	9.44	159.29	12.57	62.43

■県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	60.0	33.3	6.7	0.0

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	85.71	14.29	0.00	0.00

学校独自の意識調査

○児童アンケートにおける「運動をするのが楽しい」の肯定的評価が89%（目標値は90%以上）だった。評価の低い児童には，けがをしている児童と運動が得意でなく外遊びに対して積極的でない児童とが占める割合が高かった。

重点課題

○男子
5年生は「上体起こし」，「50m走」，「立ち幅とび」，「ボール投げ」が，県平均値かつ全国平均値未満であった。他の学年では，「長座体前屈」，「反復横跳び」に課題があった。

○女子
5年生は「ボール投げ」が，県平均値かつ全国平均値未満であった。他の学年では，「上体起こし」，「立ち幅跳び」，「ボール投げ」に課題があった。

○体力テストの総合評価（A～E）がDE群の児童の割合が全校で18%だった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

年間を通して，準備運動や補助運動の中に，走力や柔軟性などの基礎体力が向上するような運動や3分間トレーニングを取り入れ，子どもたちの「動ける体つくり」に取り組む。
・サーキットトレーニングの導入
・準備運動で短縄の導入
・敏捷性や身体の巧緻性を高めるための「全身を使った運動」の導入
・運動量を確保する授業改善

体育の授業以外で行う取組内容

○クラス遊びや集団で取り組める運動を紹介するとともに，運動の機会を提供するよう計画を行う。
○学級経営と関連させ，連帯感・一体感を感じさせられる行事の中で体を動かす喜びや楽しさを味わうことができるようにする。
○年に2回，縦割り班でのドッジボール大会を企画したり，児童が継続的に縄跳び（短縄）に取り組む期間を設定したりする。

令和4年度の重点目標値

○男女ともに，「ボール投げ」と「立ち幅とび」の記録を，前回の学年平均値を上回るようにする。